

12月・1月は、論説文の「重要語句と段落」「中心文と段落」「要点と段落」「形式段落と意味段落」「段落と段落の関係」について学習していきます。文章全体がどのような話の流れでできているのか、それぞれの段落でどのように説明されているのかに注目して文章を読んでいきます。段落内容に注目して文章を読み進めることは5年生になってからも役に立つ重要な方法です。しっかりと取り組んでいきましょう。どの単元も文章を読み解くうえでの基本となる大切な知識です。テキストの「読む★ナビ」も活用して、それぞれの単元についてしっかり理解して文章を読む時に役立てられるようにしていきます。

また「『読む』『書く』ツール」では「まとめる言葉とくわしい言葉」という具体と抽象の関係性に注目することと、「同義語」「反対語」「敬語」という入試でも頻出する言葉の知識と、「日本の文学」という文学史に関する知識について学習していきます。覚えておきたい内容も多いので、一つ一つていねいに取り組んでいきましょう。

宿題用教材の「栄冠への道」は、必ず授業を受講した後で取り組んでください。

「学び直し①」の文章題と「読む」「書く」ツールの問題を中心に、授業で学んだことを確かめて取り組むようにしましょう。問題を解くだけでなく、マル付けとまちがい直しもしっかりとしましょう。

◆第14回 論説文 重要語句と段落／まとめる言葉とくわしい言葉

今回から論説文の学習となります。第1回～第7回の説明文で学んだことも役立てながら文章を読んでいきましょう。今回は、話題をつかむ手がかりとなる「重要語句」に注目して、それぞれの段落の内容を理解することに取り組めます。

また、「『読む』『書く』ツール」では「まとめる言葉とくわしい言葉」について学びます。具体と抽象に関する言葉で、「生物→動物→けもの→イヌ」のように、より具体的に言葉をとらえることができます。また、文章読解の時にも「話題（クマ）→説明（クマの冬眠では～）」のように、抽象的な内容からよりくわしい説明をとらえる時にも役に立つ考え方となります。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ……1・2

「読む」「書く」ツール……1・2

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の2……1～3

「『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう……◆の問題

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十四回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

◆第15回 論説文 中心文と段落／同義語

今回は「中心文」について学びます。「中心文」とは文章全体または段落の中心となるような一文のことで、前回学んだ「重要語句」が使われている文となることも多いです。「この文章で中心（まとめ）となる文はどこだろう？」と意識しながら読んでいくことが大切です。

また、『読む』『書く』ツールでは「同義語」について学びます。「同義語」とは似た意味を持つ言葉のことで、主に二字熟語での出題となります。「漢字で書いて答える」という問題も多いので、きちんと意味と漢字を合わせて覚えていきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 …… 1～3

「読む」「書く」ツール …… ①・②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の② …… 1～4

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう …… ①・②

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十五回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

◆第16回 論説文 要点と段落／反対語

今回は「要点」について学びます。「要点」とは文章全体または段落の中心となる内容のことで、重要語句や中心文を手がかりにして考えていくことができます。第14回・第15回で学んだことも役立てて、文章内容をとらえていきましょう。

また、『読む』『書く』ツールでは「反対語」について学びます。「明るい」と「暗い」といった言葉も反対語となりますが、前回と同様に二字熟語での出題となります。熟語の意味や漢字をきちんと覚えるようにしましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 …… 1～3

「読む」「書く」ツール …… ①・②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の② …… 1～4

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう …… ①・②

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十六回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「シナジー」

◆第17回 論説文 形式段落と意味段落／敬語

今回はこれまで学んできた「重要語句」「中心文」「要点」の考え方をを使って、「形式段落と意味段落」について取り組みます。「形式段落」とは、初めの一字が下がっている部分のひとまとまり。「意味段落」とは、内容に注目して、文章を大きく分けてとらえることを表します。

一つ一つの段落の内容をとらえて、同じことについて説明している段落を意味段落のまとまりとしてとらえて、文章全体のつながりを考えてみましょう。

また、『読む』『書く』ツールでは「敬語」を学習します。相手の動作を敬って表現し、相手をもてなすという「尊敬語」と、自分や身内の動作をへりくだって表現するという「謙譲語」のちがいをしっかり理解して使い分けることが大切です。またテキストにある「尊敬語—通常語—謙譲語」の表のように特別な言い方がある言葉はきちんと覚えておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ……1・2

「読む」「書く」ツール……1・2

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②……1～3

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう……1・2

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十七回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「探求」

◆第18回 論説文 段落と段落の関係／日本の文学

前回に引き続き、「段落」について取り組みます。「段落と段落の関係」とは、形式段落ごとのつながりがどのようになっているかを考えていくもので、意味段落をとらえるためのまとまりを考えていくための土台となります。また、「順番に並べて説明する」もの、「二つの内容を比べて説明する」ものなど、5年生になってからの読解でもしっかりと注目しておきたいつながりもあります。

また、『読む』『書く』ツールでは「日本の文学」を学習します。テキストでは夏目漱石、芥川龍之介、宮沢賢治について取り上げていますが、「文学史」は他に、「枕草子」「源氏物語」などの古典文学への知識や、夏目漱石たちが活躍した近代の作品についての知識など、様々に扱っています。5年生・6年生のテキストでも学ぶ内容ですので、少しずつ興味を深めて覚えていきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

文章 問題 ……1・2

「読む」「書く」ツール……①・②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①の②……①～③

『読む』『書く』ツールで学んだことを使ってみよう・・・[1](#)・[2](#)

③「計算と漢字」必ず解いてみよう。

第十八回

④「本科教室」この問題にチャレンジ。

文章 オプション「シナジー」

第14回～第16回では「文章題」を、第17回・18回では「立体図形」を学習します。「文章題」では、新たな道具として「面積図」や「ベン図」・「成分表」を学習します。使いこなして、理解を深めていきましょう。また、「立体図形」では「立体を感じる」ところからのスタートとなります。実際の立体にふれながら取り組んでいきましょう。各回の学習の目安は以下の通りです。

◆第14回 文章題～平均の意味と役割～

あるグループの中で、個人や1回の現象に目を向けるのではなく、「大まかに見るとこれくらいの成績だなあ」と考えるのが平均の考え方です。良いこともあれば、悪いこともあるので、それを平らに均す、というイメージをしっかりとっておきましょう。そうすれば、平均の面積図もイメージしやすいのではないのでしょうか。平均を考える上で、大切な道具なので、理解を深めておきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②③ 学んだことを使う 知識技術①～④ 思考技法①, ②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・①, ②, ③

学び直し③・・・①, ②, ③

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法③, ④

栄冠への道・・・学び直し③④, ⑤

ひとりで問題と向きあうための準備⑥, ⑦

◆第15回 文章題～集合とベン図①～

複数の条件が与えられたとき、どのようにグループ分けをすればよいのかを理解するための道具が「ベン図」です。特に重なりができたときには、ベン図をかくことによって、整理が進んでいきます。さらに、算数においては「または」と「かつ」の表現のちがいをしっかりと理解して、取り組んでいきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～④ 知識技術①～⑤ 思考技法①, ②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・①, ②, ③, ④

学び直し③・・・①, ②

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法 $\boxed{3}$

栄冠への道・・・学び直し $\boxed{3}$, $\boxed{4}$

ひとりで問題と向きあうための準備 $\boxed{5}$, $\boxed{6}$

◆第16回 文章題～集合とベン図②～

第15回の学習を深めました。まずは「成分表」。表にあらわすことで、「たし算・ひき算」の関係がはっきりとするので、答えがだしやすいなあと感じたと思います。ただ、成分表には弱点があります。条件が3種類以上になると、表の作成自体ができなくなります。その点、「ベン図」は強みをもっていますね。問いかけにより、どのようにすればよいかを考えながら取り組んでいきましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②③、学んだことを使う 知識技術 $\boxed{1}$ ～ $\boxed{5}$ 思考技法 $\boxed{1}$

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・ $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{4}$

学び直し③・・・ $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法 $\boxed{3}$, $\boxed{5}$

栄冠への道・・・学び直し③ $\boxed{4}$, $\boxed{5}$

ひとりで問題と向きあうための準備 $\boxed{4}$, $\boxed{5}$

◆第17回 立体図形～立体図形と体積～

「立体図形」はみんなが苦手意識を持つ単元です。理由はかんたんです。本当は立体なのにテキストには、少しななめから見た平面の図でかかれています。だから、「これは実際にはこんな立体で、この反対側はかかかれてはいないけれど、こんな感じになっているはず・・・」と理解するのは難しいですね。

「苦手だ!」と思わず、「まあ、上手くつきあっていくか!」くらいの気持ちで取り組んでください。ただ、立体図形をかく練習はしておきましょう。必ず、目に見えないチカラとなりますよ。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①～④ 知識技術 $\boxed{1}$ ～ $\boxed{4}$ 思考技法 $\boxed{1}$, $\boxed{4}$

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・ $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$

学び直し③・・・ $\boxed{1}$, $\boxed{2}$

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法 $\boxed{2}$, $\boxed{3}$

栄冠への道・・・学び直し③ $\boxed{3}$, $\boxed{4}$

◆第18回 立体図形～立体図形と表面積～

今回は、「表面積」を学びました。表面積は、その立体の展開図の面積となります。少し視点を変えることによって、手がかりが見えてきます。そこから発展して、「いろいろな方向から見る」「立体を分けてとらえる」などの考え方を使えるようになると、立体図形の理解が進んでいきます。立体図形は難しい單元ですが、しっかりと取り組みましょう。

まずは、栄冠への道「思い起こし②」をしっかりと確認しておきましょう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう。

学び①②③、知識技術①～④ 思考技法①, ②

②「栄冠への道」必ず解いてみよう。

学び直し①・・・①, ②, ③

学び直し③・・・①, ②

③「本科教室」「栄冠への道」この問題にチャレンジ

本科教室・・・思考技法④, ⑤

栄冠への道・・・学び直し③④, ⑤

本格的な冬の到来を迎え、ずいぶん寒くなってきました。12月・1月の理科では「太陽の光と鏡・虫めがね」「磁石の働き」について学習します。今年もいよいよ残りわずかとなりましたが、次の学年を気持ちよく迎えることができるように、最後の一押しを頑張りましょう。

◆第8回 光と、鏡と虫めがね

太陽の光は明るさだけでなく、暖かさも運んできます。鏡や虫めがねを使ったときに明るさや暖かさがどのように変化するのか考えてみよう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・日光は色によって、温まり方がちがうことを知ろう。
- ・かげができる仕組みを理解しよう。
- ・鏡で光を集めたときの温まり方を知ろう。
- ・虫めがねを通った光の進み方と温まり方のちがいを理解しよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

- ・「本科教室」：オプション探究
- ・「栄冠への道」：学び直し①、学び直し③

③「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第9回 磁石の働き

磁石に関するいろいろな現象を整理して、磁石にはどのような働きがあるかを考えてみよう。

①「本科教室」ここだけは押さえておこう

- ・磁石に引きつけられるものと、磁石に引きつけられないものを覚えよう。
- ・磁石にはN極とS極があることを確認し、同じ極どうしではしりぞけ合い、ちがう極どうしでは引き合うことを覚えよう。
- ・地球も大きな磁石であることを理解しよう。
- ・棒磁石の周りの磁力と磁力線について理解しよう。
- ・磁力線が磁石の周りに方位磁針を置いたときのN極の向きと同じであることを理解しよう。
- ・鉄を磁石にする方法を知り、どこにN極ができるのか、仕組みから考えてみよう。
- ・磁石のどの部分に鉄がよく引きつけられるか覚えよう。

②「本科教室」「栄冠への道」必ず解いてみよう

- ・「本科教室」：オプション探究
- ・「栄冠への道」：学び直し①、学び直し③

③「栄冠への道」この問題にチャレンジ：学び直し②

◆第8回 自然豊かな大地、北海道

「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上でweb 教室を視聴しましょう。

①では、北海道の広さを学習します。日本の国土面積のうち、約22%(約5分の1)をしめています。

②では、北海道の気候を学習します。北海道は緯度が高いので、気温が低くなっています。また梅雨がなく台風の影響をうけにくいという特色もあります。雨温図でしっかりと確認しておきましょう。「社会探検」では「北海道で見られる家のつくりの工夫」について説明しています。よろしければ一度読んでみてください。

③では、北海道東部の気候を学習します。札幌よりも根室の方が寒いことに注意しましょう。それはなぜなのか？ 海流や風、霧がどのように影響しあっているのか、確認しておきましょう。テキストP99の地図とグラフは大切です。

④では、北海道東部の農業を学習します。根釧台地は寒さの厳しいところなので、酪農がさかんであること、また火山灰地の十勝平野では、じゃがいもや豆類、てんさいなどを栽培する畑作がさかんであることを確認しておきましょう。

【これもおさえておこう！】

オプション 探求・シナジー

(むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。)

◆第9回 資料の活用、資料の示し方、調べ方

「学びのとびら」を読んでおきましょう。その上でweb 教室を視聴しましょう。

①では、表とグラフをくらべてみると、いろいろなちがいがわかります。それは「わかりやすさ」です。

②では、さまざまなグラフの種類を学習します。棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフについて、それらの特色や見方を確認しておきましょう。

③では、地図帳の使い方を学習します。5年生になると「地理資料集」という教材を使用します。5年生になる前に少し、その使い方に触れてみましょう。

【これもおさえておこう！】

オプション 探求・シナジー

(むずかしければ解答を読んで内容を確認しておきましょう。)